

見ごろの植物マップ

2023年/10月下旬~

No.18



※天候により見ごろが前後する場合があります。



科名：モクセイ科
場所：園内各所

常緑小高木で、モクセイの変種です。秋に橙黄色の花を咲かせて甘い香りを放ちます。特に夜間は、近くになくても香りが感じられるほどに強く香ります。ジンチョウゲ、クチナシと合わせて、日本の三大芳香木のひとつに数えられています。



科名：アオイ科
場所：花木園藤棚池前と水仙郷

古くに中国では、フヨウの樹皮は下駄の鼻緒や和紙の補強剤、縄などに加工されて身近な生活用品として使われていました。
毎日のように次々と花を咲かせます。



科名：ヒガンバナ科
場所：あじさい園

タマスダレ(玉簾)は別名「レインリリー」と呼ばれ、まとまった雨後に一斉に花茎を伸ばし花開することに由来します。和名は、純白の宝石のような花を「玉」、細長い葉が集まっている様子を「すだれ」に見立て付けられたと言われています。



科名：キンポウゲ科
場所：あじさい園

中国湖北省を原産とする多年草。花がキクに似るとして名付けられましたが、キクの仲間ではなくアネモネの仲間です。京都の貴船地方に多いことから、「貴船菊(きぶねぎく)」とも呼ばれます。



科名：キク科
場所：花木園入口付近と大池園路

秋のダリアが見ごろを迎えています。花の女王と呼ばれ、バリエーションも豊富な上、多種多様な花姿が魅力的です。

日本でも広く親しまれていますが、世界でもガーデンを彩る園芸植物として人気があります。



場所：スポーツハウスセンターコート横

テニスコートとセンターコートの間に新しく花壇が整備され、見ごろを迎えています。マリーゴールドを中心に暖かな色合いの花々が何メートルも続き、素敵な散歩道になっています。



科名：ミズキ科
場所：スポーツハウス周囲、園内各所

北アメリカ原産の落葉高木で、秋には赤い実をたくさんつけます。ヤマボウシの近縁種であるため、アメリカヤマボウシとも呼ばれます。美しい花を咲かせることからハナミズキと命名されました。葉の紅葉も鮮やかです。



科名：キク科
場所：大池周辺園路、スポーツハウス前

ヒマワリに代わって登場しました。少しづつ背も伸び、小さな花が付き始めています。心和むコスモスロードにと、当園ボランティアの皆様の協力もあり植え付けされました。これから成長を見守って下さいね♪